

産婦人科

当科の方針と特徴

患者さんに良質の医療を提供すると共に、高度先進医療を含む高度医療も積極的に導入することを目指している。診療領域としては妊娠・分娩に関する周産期医療、婦人科良性及び悪性疾患に対する手術を中心とする婦人科医療、骨盤臓器脱を含めた女性ヘルスケア医療を取り扱っている。高度不妊治療に関しては地域のクリニックへのご紹介を含めた連携を行っている。

周産期医療に関しては、地域周産期センターとして、また大阪府産婦人科診療相互援助システム（OGCS）の準基幹病院として、年間約700の分娩を管理している。ほとんどを個室化して、プライバシーに配慮した環境で、小児科との連携を常に行いながら総合病院ならではの安全な分娩を目指している。

婦人科良性疾患に対しては、腹腔鏡や子宮鏡を用いた患者さんの身体に優しい鏡視下手術の適用を積極的に行っている。しかしながら高リスク症例に関しては術前カンファレンスで十分検討することにより術式を検討している。

悪性疾患に対しても機能温存を可能な限り考慮しているが、この場合根治性の担保を常に念頭に置き、術前カンファレンスで十分に討議して治療方針決定を行っている。子宮頸がんには、以前よりセンチネルリンパ節検索を用いた広汎性子宮全摘術、広汎性子宮頸部摘出術（トラケレクトミー）を施行し良好な成績を得ている。また子宮頸がんに対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術に関しては当施設は学会認定施設である。子宮体がんに対しても保険算定の腹腔鏡下あるいはロボット支援下の子宮体癌根治手術を施行している。放射線治療は放射線科とのカンファレンスを通じて、綿密な治療計画をたてている。抗がん剤治療は基本的には通院治療可能であり、腫瘍内科医との連携のもと外来化学療法室において十分な監視のもと施行している。また術後の合併症であるリンパ浮腫や排尿障害に対するサポート・治療が、看護師外来も含めてなされて効果をあげている。

女性骨盤外科分野は、メッシュ使用をとりやめ、従来からの骨盤臓器脱に対する治療を継続している。合併症や年齢に応じた治療が選択されて、高齢者の場合でも安全な治療となっている。骨盤臓器脱に対するペッサリー治療に関しては看護師主導の管理外来を開設しており、良好な治療定着率を得ている。

1) 体制

（a）産婦人科スタッフ医師14名（令和3年12月31日現在）

医師名	卒業年	出身校名	着任年月日	身分
樋口 壽宏	昭和62年	滋賀医科大学	平成29年5月1日	主任部長
吉岡 弓子	平成11年	大阪市立大学	平成30年10月15日	副部長
関山 健太郎	平成12年	京都大学	令和3年5月1日	副部長
奥田 亜紀子	平成15年	大阪医科大学	平成30年8月1日	副部長
小藺 祐喜	平成18年	大分大学	平成25年4月1日	副部長
山本 彩	平成19年	山口大学	令和元年4月1日	医員
児嶋 真千子	平成23年	鳥取大学	令和3年8月1日	医員
河合 恵理	平成25年	奈良県立医科大学	令和元年5月1日	医員
池田 愛紗美	平成27年	京都大学	令和2年2月1日	医員
高折 彩	平成26年	和歌山県立医科大学	令和3年4月1日	医員
久保のぞみ	平成29年	京都大学	令和2年11月1日	専攻医
竹内 祐美子	平成30年	神戸大学	令和2年4月1日	専攻医
三枝 遥	平成30年	京都府立医科大学	令和2年4月1日	専攻医
浅井 麻由	平成31年	香川大学	令和3年4月1日	専攻医
水田 結花	平成31年	滋賀医科大学	令和3年4月1日	専攻医

2) 実績

(b) 臨床業績等（令和3年1月～令和3年12月）

総外来患者数：28,207人
 総入院患者数：2,036人
 総手術件数：1,254件（小手術も含む）
 病床数：52床（一部混合）
 日本産科婦人科学会専攻医指導施設
 周産期専門医制度指定研修施設
 日本婦人科腫瘍学会指定修練施設
 日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設

(c) 令和3年産婦人科主要手術件数：令和3年1月～令和3年12月

婦人科手術	件数	備考
広汎子宮全摘術	19件	腹腔鏡下2件，開腹17件
広汎子宮頸部摘出術	0件	
準広汎子宮全摘術	2件	腹腔鏡下0件，開腹2件
子宮体がん手術	39件	腹腔鏡下12件，開腹23件，ロボット4件
卵巣がん手術	30件	
単純子宮全摘術	89件	腹腔鏡下34件，開腹46件，ロボット9件
良性卵巣腫瘍手術	128件	腹腔鏡下118件，開腹10件
異所性妊娠手術	17件	腹腔鏡下16件，開腹1件
子宮筋腫核出術	22件	腹腔鏡下5件，開腹17件
骨盤臓器脱手術	7件	
子宮鏡下検査・手術	286件	腰麻33件，病棟手術235件
子宮頸部円錐切除術	187件	腰麻36件，病棟手術151件
再発がん手術（IDS含む）	11件	
その他	24件	
婦人科手術合計	1,026件	
産科手術		
帝王切開	175件	
頸管縫縮	2件	
吸引分娩	25件	
外回転	5件	
流産手術	21件	
産科手術合計	228件	

(d) 産科実績（令和3年1月～令和3年12月）

総分娩数（22週以降）：712件
 帝王切開術：175件
 NICU：有
 母体外管理可能週数：妊娠26週以後
 新生児に対する小児科の対応は、当直あり、24時間常時対応可能。

3) 学会・講演・著作その他の研究活動

【学会発表】

- 1 河合恵理、奥田亜紀子、福井希実、久保のぞみ、池田愛紗美、多賀敦子、秦さおり、山本彩、小菌祐喜、樋口壽宏
広汎子宮頸部摘出術後に一絨毛膜二羊膜双胎を妊娠し、正期産での分娩をなし得た一例
第 57 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2021/7/11～13 (ハイブリッド)
- 2 奥田亜紀子、多賀敦子、福井希実、久保のぞみ、池田愛紗美、秦さおり、山本 彩、小菌祐喜、樋口壽宏
当院における short-term tocolysis による切迫早産管理
第 57 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2021/7/11-13 (ハイブリッド)
- 3 奥田亜紀子
Short protocol による当院の切迫早産管理 ～治療の利点と欠点～
温知会サマークリニカルフォーラム 2021/8/1
- 4 河合恵理、竹内祐美子、福井希実、三枝 遙、久保のぞみ、池田愛紗美、多賀敦子、秦さおり、山本 彩、小菌祐喜、奥田亜紀子、吉岡弓子、樋口壽宏
当院における子宮平滑筋肉腫 5 例の臨床的検討
第 63 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2021/7/16～18 (ハイブリッド)
- 5 久保のぞみ、池田愛紗美、河合恵理、多賀敦子、秦さおり、山本 彩、小菌祐喜、奥田亜紀子、吉岡弓子、樋口壽宏
卵巣類内膜癌と乳癌を合併した、子宮体部神経内分泌腫瘍の一例
第 63 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 病理症例検討会 2021/7/18 (ハイブリッド)
- 6 関山健太郎、岡本葉留子、砂田真澄、浮田真沙世、山ノ井康二、千草義継、山口 建、堀江昭史、濱西潤三、万代昌紀
ワークショップ 3 再発腫瘍の鏡視下手術 骨盤除臓術における鏡視下手の利点
第 61 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 2021/9/12 (Web)
- 7 Kentaro Sekiyama
International Symposium 9 Current status of MIS for cervical cancer in Asia after LACC trial How to approach the paracervical area in radical hysterectomy: Introduction of Okabayashi technique in laparoscopy 21st APAGE Annual Congress 2021/9/13 (Web)
- 8 Kentaro Sekiyama
臓器別シンポジウム「岡林術式発表から 1 世紀、今後の日本発広汎子宮全摘出術」
Revisiting the advantages of Okabayashi technique in laparoscopic radical hysterectomy
第 59 回日本癌治療学会学術集会 2021/10/23 (横浜)
- 9 Kentaro Sekiyama
Simultaneous Symposium 6: Gynecology Oncology Precise Neurovascular Anatomy for Radical Hysterectomy The 9th National Congress Indonesian Gynecological Endoscopy Society 2021/11/7 (Web)
- 10 Kentaro Sekiyama
Shingo Fujii Medical Academy Precise surgical anatomy of the paracervical area
The 7th Biennial Meeting of Asian Society of Gynecologic Oncology (ASGO 2021)
2021/11/26 (Web)

- 1 1 関山健太郎
ワークショップ 9 子宮頸癌に対する鏡視下広汎子宮全摘術の現状と課題 鏡視下広汎子宮全摘術における岡林術式の利点
第 34 回日本内視鏡外科学会学術総会 2021/12/2 (神戸)
- 1 2 関山健太郎
特別講演 2 腹腔鏡下広汎子宮全摘術における術野展開～マクロな視点での展開の重要性～
第 10 回日本ロボット手術学会 2022/1/30 (Web)
- 1 3 関山健太郎
領域横断シンポジウム 3 各科ロボット支援骨盤リンパ節郭清～類似点と相違点～
婦人科における骨盤リンパ節郭清の特徴
第 14 回日本ロボット外科学会学術集会 2022/2/27 (Web)
- 1 4 関山健太郎
骨盤リンパ節郭清から学ぶ女性骨盤解剖～骨盤の外枠に強くなる～
第 6 回腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術セミナー 2021/6/13 (Web)
- 1 5 関山健太郎
良性でも知っておきたい膀胱子宮靱帯の解剖学膀胱子宮靱帯の手術解剖と鏡視下でのアプローチ法
第 9 回西梅田ラパロセミナー 2021/7/10 (Web)
- 1 6 関山健太郎
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術から学ぶ女性骨盤解剖学～合併症ゼロを目指した手術の品質管理～
第 179 回慈恵医大産婦人科集談会(愛宕産婦人科研究会) 2021/10/25 (Webinar)
- 1 7 関山健太郎
特別講演 2 腹腔鏡下広汎子宮全摘術における術野展開～マクロな視点での展開の重要性～
第 10 回日本ロボット手術学会 2022/1/30 (Web)
- 1 8 関山健太郎
領域横断シンポジウム 3 各科ロボット支援骨盤リンパ節郭清～類似点と相違点～
婦人科における骨盤リンパ節郭清の特徴
第 14 回日本ロボット外科学会学術集会 2022/2/27 (Web)
- 1 9 関山健太郎
子宮悪性腫瘍手術における根治性の向上と低侵襲の両立
～鏡視下手術が可能にする手術療法の品質管理～ 熊本産科婦人科内視鏡研究会
第 1 回学術講演会 2022/1/9 (熊本)
- 2 0 関山健太郎
広汎子宮全摘術と骨盤リンパ節郭清 ～「タテ」x「ヨコ」で手術を学び直す～
第 3 回 Themed Expert e-Conference in Gynecology (G-TEC) 2022/2/28 (Web)
- 2 1 関山健太郎
鏡視下手術で明らかになる女性骨盤解剖 ～「タテ」x「ヨコ」で手術を学び直す～
婦人科 WEB セミナー(科研製薬) 2022/3/11 (Web)

【論文】

(原著論文)

- 1 Kawai E, Bennoit L*, …, Impact of obesity on surgical and oncologic outcomes in patients with endometrial cancer treated with a robotic approach.
J Obstet Gynaecol Res. 2021 Jan;47(1):128-136. (査読有り)
- 2 Asami Ikeda, Abiko K*, …, Lymphoepithelioma-like carcinoma of uterine cervix: Preoperative diagnosis and course in three cases.
J Obstet Gynaecol Res. 2021 Nov;47(11):4093-4100. (査読有り)

- 3 大西佑実、樋口壽宏、…、小藺祐喜、奥田亜紀子、吉岡弓子、…、永野忠義
広汎子宮頸部摘出後妊娠症例の予後の検討 産婦人科の進歩、
2021 年73 巻3 号 p. 197-206 (査読有り)
- 4 福井希実、小藺祐喜、…、高折 彩、…、奥田亜紀子、吉岡弓子、石川奈美子、
樋口壽宏集学的治療により制御しえた骨盤内リンパ節郭清術後難治性リンパ腹水の1例
日本婦人科腫瘍学会雑誌 2022 年40 巻1 号 p1-9 (査読有り)

(総説)

- 1 関山健太郎 専攻医必携！術中・術後トラブル対処法—予期せぬ合併症で慌てないため
【婦人科編】広汎子宮全摘出術—骨盤リンパ節郭清術を含む— 臨床婦人科
第75 巻第7 号：2021 年7 月10 日発行 (査読有り)
- 2 関山健太郎、万代昌紀
最新知識の理解に役立つ産婦人科医療の変遷と展望
—婦人科腫瘍— 2. 婦人科悪性腫瘍における低侵襲手術 産婦人科の実際
第 70 巻 第 10 号 Page 1089-94：2021 年10 月1 日発行 (査読有り)

【著書】

- 1 関山健太郎
傍大動脈リンパ節郭清腹腔鏡下・腹腔内アプローチOGS NOW basic NO.8
明日からできる悪性腫瘍の手術 リンパ節郭清 (開腹・腹腔鏡・ロボット)
メジカルビュー社 Page 106-117：2021 年11 月10 日発行

【研究】

- 1 皮膚科ロボット支援下の低侵襲広汎子宮全摘術の腫瘍学的予後の検討
(樋口壽宏、秦さおり、多賀敦子、山本彩、河合恵理)
- 2 腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術の手術手技に関する検討
(山本 彩、吉岡弓子、奥田亜紀子、多賀敦子、久保のぞみ)
- 3 広汎性子宮頸部摘出術の腔式手術への発展
(吉岡弓子、小藺祐喜、多賀敦子、河合恵理、山本彩、三枝遥)
- 4 ロボット支援下の子宮体癌手術におけるセンチネルリンパ節検索の有用性の検討
(吉岡弓子、小藺祐喜、多賀敦子、山本 彩、久保のぞみ)
- 5 腹腔鏡下子宮全摘術における尿管損傷回避のための術式検討
(多賀敦子、樋口壽宏、秦さおり、河合恵理、福井希実)
- 6 腹腔鏡下子宮筋腫核出時の筋腫細切術の工夫
(秦さおり、樋口壽宏、小藺祐喜、山本彩、福井希実)
- 7 婦人科癌手術における深部静脈血栓症の発生についての検討
(小藺祐喜、吉岡弓子、奥田亜紀子、河合恵理、竹内祐美子)
- 8 40 歳超高年初産婦の周産期予後に関する検討
(奥田亜紀子、多賀敦子、秦さおり、三枝遥)
- 9 切迫早産管理時の Short term tocolysis の有用性に関する検討
(奥田亜紀子、多賀敦子、河合恵理、竹内祐美子)